



『よく来たなあ中野  
そんなに先生のチ○ポ  
欲しかったのかあ?』

『……っ  
あんたが来いって  
言ったんでしょ……っ』

『おつとそうだったなあ  
まあいいやおら舌出せ』

『……っ!』

『ほうれ先生にオマ○コ  
見せてみなあ?』

『くつくく……  
たっぷり犯してやるぞお  
足腰立たなくなるまでなあ』

『く……っ』

『ん』

『ん』

『ん』

『ん』

『ん』





「おいおいもうクリが硬くなってるぞ」

「ちがつ……！」

「何が違うんだあ？もう指2本入っちゃまったぞ見えるかこの変態女が」

ぬちゅ…

ぬちゅ…

あ



「ほれどうだ」

「腰浮かせやがってそんなにヨガリてえのか」

「中野おそんなに強く締め付けられたら先生の指取れちゃうぞお」

「ほうらいけ」

あ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

あ

あ

あ



『さ挿入るぞお』

はー、

はー、

『……っ！』

『これが欲しかったんだろ？  
喜べオラ』

『中野の女優マ○コを  
先生のチ○コ専用のオナホに  
してやるからなあ』

ソワッ

ソワッ

あっ

『あーっいい具合だ』

びくは

ズ...

『まったく勉強は出来ねえくせに  
チ○コ啜える才能だけは  
あるなあおい』

はあっ

びく

アッ  
アッ

ソワッ

んっ

あっ

アッ  
アッ





『あー射精る射精る』

『おいおい  
なんて汚え喘ぎ声だよ (笑)』





『あゝめっちゃ子宮  
吸い付いてくるじゃねえか』

『そんなに孕みたいのか？  
ええ？』

# ドチュッ



『休んでる暇はねえぞ  
ケツこっちに向けるや』

『本当に良い  
肉オ○ホだぞお中野』

『たまらんなあ  
何度ヤッても全く萎えん』





『そろそろだ  
奥までしっかり  
注いでやるぞお?』



『濃いのがいくぞッ』

『マ〇コ締めて  
絞り取れオラッ!』



『今回はこれでッ...  
最後だ』

『ふう〜……..  
これからも卒業まで宜しくなあ?  
中野』